

## 旭区まちづくりセンターに関するアンケート 実施結果

平成26年度中間

問1 (全般的に)まちづくりセンターの支援は、地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	21	30.4%	19	27.5%	16	23.2%	4	5.8%	9	13.0%

問2 (個別に)まちづくりセンターからの次の支援は地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。

(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

また今後、まちづくりセンターに対して、どのような支援を期待されていますか。

(○印はいくつの項目でも)

	役に立つ						期待	
	①そう思う		②思わない		③わからない		○印	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
1. 地域活動協議会の形成に向けた支援	30	44.1%	17	25.0%	21	30.9%	1	1.5%
2. 地域活動協議会の意義の理解に向けた支援	29	42.0%	16	23.2%	24	34.8%	1	1.5%
3. 地域の課題やニーズの把握や共有に向けた支援	32	45.7%	13	18.6%	25	35.7%	2	2.9%
4. 地域課題やニーズに対応した活動の実施に向けた支援	27	38.6%	16	22.9%	27	38.6%	3	4.4%
5. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の有効な活用の支援	19	27.5%	26	37.7%	24	34.8%	5	7.4%
6. 法人格の取得に向けた支援	9	13.0%	17	24.6%	43	62.3%	1	1.5%
7. 地域活動に関わりが薄かった住民などの活動への参加を促すための支援	26	36.6%	25	35.2%	20	28.2%	7	10.3%
8. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働の支援	21	30.4%	21	30.4%	27	39.1%	4	5.9%
9. 地域活動の担い手の拡大に向けた支援	24	34.3%	26	37.1%	20	28.6%	7	10.3%
10. 地域活動協議会以外の他の活動主体との連携・協働の支援	21	30.4%	21	30.4%	27	39.1%	5	7.4%
11. 地域公共人材の活用に向けた支援	24	34.3%	26	37.1%	20	28.6%	2	2.9%
12. 適正な運営に向けた支援	35	42.7%	14	17.1%	33	40.2%	3	4.4%
13. 会計事務の適正な執行に向けた支援	31	46.3%	14	20.9%	22	32.8%	9	13.2%
14. 広報の支援	31	43.7%	12	16.9%	28	39.4%	6	8.8%
15. その他の内容で受けた支援や受けたい支援(主なもの)	0	0.0%	1	20.0%	4	80.0%	1	1.5%

問3 まちづくりセンターの支援により、さまざまな市民活動団体が集まって、地域の活動や地域課題について話し合うことが活発になっていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	5	7.5%	22	32.8%	25	37.3%	8	11.9%	7	10.4%

問4 まちづくりセンターの支援により、皆さんの地域において、支援を受ける前よりも自立的な地域運営に取り組んでいると思いますか。(〇印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	7	10.4%	12	17.9%	26	38.8%	8	11.9%	14	20.9%

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えた人のうち)

問5 どのような点から、自立的な地域運営に取り組んでいると思いますか。(〇印はいくつでも)

	〇印	
	回答数	割合(%)
1. 地域の課題やニーズの把握や共有ができています。	9	47.4%
2. 地域課題ニーズに対応した活動が実施できています。	7	36.8%
3. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を有効に活用して、地域課題の解決が図られている。	6	31.6%
4. 法人格の取得に向けた取組ができています。	3	15.8%
5. これまで地域活動に関わりの薄かった住民などの活動への参加が促進されている。	10	52.6%
6. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働ができています。	9	47.4%
7. 地域活動の担い手が拡大している。	5	26.3%
8. 地域活動協議会以外の他の活動主体(企業やNPOなど)との連携・協働ができています。	3	15.8%
9. 地域公共人材の活用ができています。	2	10.5%
10. 議決機関(総会・運営委員会等)の運営など、適正な運営ができています。	7	36.8%
11. 会計事務の適正な執行ができています。	8	42.1%
12. 多様な媒体による広報活動ができています。	4	21.1%
13. その他 (主なもの)	1	5.3%

問6 その他、まちづくりセンターへのご意見・ご要望等がございましたら、何でも記載してください。

- ・ 広範囲による指針ですが、まちづくりセンターの組織体制で企画推進が図られるのでしょうか？  
まちづくりセンター支援により向上しているものは少ないと思います。全体の皆様のお考え方は今後は今までの様な何でも役所に頼むのではなく、地域のことは地域で自分達のことは自分達でやらなければ、誰も助けてもらえないという考え方が広がってきたのではないかと思います。補助金、助成金についても今後は基本的には人口割りにし地域での自由配分の部分を広げ予算をおろす部分を出るだけ1本化するべきだと思います。(例:公園・教育委員会・商店街・遊歩道・挙動募金など別々に入ってきます)
  - ・ まちづくりセンター自身が一般に何をしているか分からない。PRIにつとめて一般市民に分かる様努力すべきだと思います。
  - ・ 皆さん本当によく動いて下さっていると思います。今後もよろしくお願いします。あえて言うならば忙しいですが、時間をかけてアドバイスをお願いします。
  - ・ これ以上お金をへらさない様願う。
  - ・ まちづくりセンターのシステム結構だと思います。取り組みやすいと思いました。みんなで研究・改良して良いシステムにして行きたいと思います。
- 各町会の役員はじめ町内の方々は何か近頃上部では何かざわざわしてる。町会長始め三役連中も説明しても完全に理解出来てないからとりあえず「市長の気に入らん振興町会をつぶすことが主眼だ」が皆の思い。自分らの町会を何とか守って連合の動きを見ようが皆の思い大阪都構想に向けての下準備らしいが、今の若い者は余計拒絶するでしょう。

問7 年齢(年代)を教えてください。

	回答数	割合(%)
① 19歳以下	0	0.0%
② 20歳代	0	0.0%
③ 30歳代	1	1.5%
④ 40歳代	5	7.4%
⑤ 50歳代	7	10.3%
⑥ 60歳代	17	25.0%
⑦ 70歳代	36	52.9%
⑧ 80歳代以上	2	2.9%
回答者数合計	68	100%